

北海道さつまいも懇話会の活動を振り返って

元拓殖大学北海道短期大学
おおみち 大道
まさゆき 雅之

北海道では現在、著者の推計で約50ha程度のサツマイモが栽培されていると思われる。しかし、その原点は古く、戦前昭和17年には道立農業試験場渡島支場で栽培試験が行われたことが資料として残っている（北農会機関誌「北農18号」）。次にサツマイモが資料に顔を出すのは昭和54年から57年にかけて行われた「メロン栽培の1輪作作物としてのサツマイモに関する試験」（道立中央農業試験場）である。ハウスでの栽培が可能であるとの結果が出たが、露地栽培については触れていない。栽培が本格化したのは平成15年に道南の厚沢部町で（株）札幌酒精工業が農家に20aの試作を依頼して本格的な露地栽培が始まった。少し遅れて平成22年（2010年）深川市にある拓殖大学北海道短期大学において「北海道のサツマイモ栽培を考えるセミナー」が開催され、約100名の生産者・関係者が集まって情報交換を行った。このセミナーを契機に平成23年（2011年）11月23日に北海道さつまいも懇話会が設立された。

この稿では、その設立から今日まで開催された事業内容を追って記述していく。

1 平成23年（2011年）11月23日

設立総会

場所：道北地区（拓殖大学北海道短期大学（以下拓殖短大）会議室（深川市）

参加者：関係機関21名

会員登録：40名

内容：会則、役員選任、行事の開催について、MLについて



設立総会

2 平成24年（2012年）8月27日

現地見学会

場所：道北地区（道立花・野菜技術センター サツマイモ栽培圃場（滝川市）、拓殖短大サツマイモ栽培圃場（深川市）

参加者：約45名 会員登録：60名

内容：道総研花・野菜技術センターで開始された品種比較試験ほ場等視察及び拓殖短大品種比較試験ほ場視察、意見交換

3 平成25年（2013年 2月 7日）

情報交換会

場所：道央地区（北海道空知振興局会議室（岩見沢市））

参加者：約50名 会員登録：60名

内容：道総研研究員の先進地（鹿児島、茨城等）視察報告

道総研道南農業試験場・花・野菜技術センターより品種比較試験等成績紹介

空知地域のサツマイモ栽培状況について事例紹介、焼き芋、スイートポテト等スイーツ試食

4 平成25年（2013年） 8月22日

現地見学会

場所：道央地区（近畿大学サツマイモほ場、余湖農園サツマイモほ場（恵庭市））

参加者：40名 会員登録：90名

内容：道央地区のサツマイモ生育状況及び意見交換



恵庭市 余湖農園

5 平成26年（2014年） 2月13日

情報交換会

場所：道央地区（北海道空知振興局会議

室（岩見沢市））

参加者：約60名 会員登録：100名

内容：道総研研究員からの作物研究所での育種の現状と日本いも類研究会視察行事への参加報告

「やきいも工藤」のおいしい焼き物作り方と試食

深川市農村若手女性グループ「昂（うずら）」サツマイモ栽培活動経過報告

道総研農業試験場試験成績（道産サツマイモの品質・食味とデンプンの特性、北海道でサツマイモを栽培するときの土壌タイプの影響、冬期間の低コスト貯蔵に向けて）

6 平成26年（2014年） 9月 1日

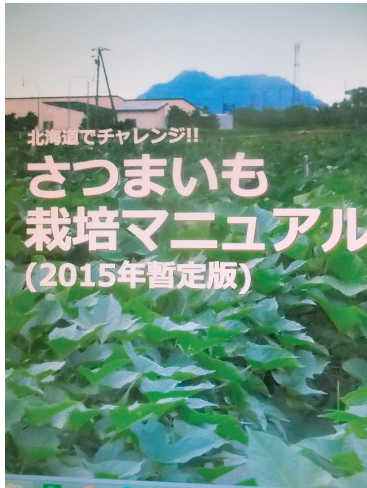
現地見学会

場所：道南地区（（株）札幌酒精厚沢部工場サツマイモ栽培圃場（厚沢部町）、道総研道南農業試験場サツマイモ試験圃場（七飯町））

参加者：約40名 会員登録：110名

内容：札幌酒精育苗ハウス、機械移植機





道総研から発行

視察、道総研道南農業試験場栽植
密度試験、植え方試験経過視察、
意見交換

- 7 平成27年（2015年）2月17日
情報交換会
場所：道央地区（RISTRANTE
TERZINA（リストランテ テル
ツィーナ）（札幌市））

参加者：限定34名 登録会員：110名
内容：「シルクスweet」のムース、イ
チゴとクルミ和え、「コガネセン
ガン」と真ゾイのカルパッチョ、
「ベニアズマ」のリゾットなどを
試食後、道総研試験場における試
験成績の報告「道産サツマイモの
品質・食味とデンプンの特性」、「サ
ツマイモの品種・栽培特性」など

- 8 平成27年（2015年）9月8日
現地見学会
場所：道央地区（サッポロさとらんどサ
ツマイモ栽培圃場（札幌市）、（株）
オホーツクシーライン山田代表ス
イートポテトの生産・販売につい

て紹介、（有）大塚ファームサツ
マイモ栽培圃場（新篠津村））

参加者：約60名 会員登録：120名
内容：サッポロサトランドの市民向けほ
場における試作栽培状況及び道産
サツマイモを使用したスイートポ
テト販売について山田代表より紹
介、有機栽培に取り組んでいる
（有）大塚ファームの栽培状況及
び自作のサツマイモ貯蔵庫視察、
意見交換

- 9 平成28年（2016年）2月28日
情報交換会
場所：道北地区（拓殖短大ホール及び
101教室（深川市））
参加者：約80名 会員登録：140名
内容：（株）川小商店 齋藤代表取締役
社長から情報提供、道産サツマイ
モを利用した洋菓子製造について
本田菓子店本田社長から情報提供
試食、拓殖短大におけるサツマイ
モ栽培試験の成果報告及び干し
芋、芋けんぴ等試食

- 10 平成28年（2016年）8月24日
現地見学会
場所：十勝地区（鹿追町環境保全セン
ター、神田圃場、鹿追町栽培圃場
（鹿追町）、北海道農業研究セン
ター芽室拠点圃場視察（芽室町））
参加者：約45名 登録会員：150名
内容：鹿追町における畜産廃棄物発電を
利用したサツマイモ育苗施設見
学、貯蔵庫視察、神田ほ場の生育
状況及び北農研センター サツマ
イモ試験圃場視察。



北農研センター ほ場



香西ほ場で説明する高濱研究員

- 11 平成29（2017年）年2月28日
情報交換会
場所：道央地区（酪農学園大学講堂（江別市））
参加者：約100名 会員登録：170名
内容：(株) フーズアンドブレッド、(株) 北海道フード工房、(株) オホーツクシーライン、(株) カネコ種苗、香西農園から情報提供と事例発表。また、ホールでの試食・製品展示

- 12 平成29年（2017年）8月28日
現地見学会
場所：道北地区（道総研花・野菜技術センター試験ほ場（滝川市）、香西農場サツマイモ栽培ほ場（滝川市）、拓殖短大試験ほ場（深川市））
参加者：約80名 会員登録：180名
内容：道総研花・野菜技術センター試験ほ場（滝川市）、香西農場サツマイモ栽培ほ場の広幅マルチにおける栽培ほ場（滝川市）、拓殖短大品種比較試験ほ場（深川市）視察、意見交換

- 13 平成30年（2018年）2月28日
情報交換会
場所：道北地区（拓殖短大ホール、101教室（深川市））
参加者：約100名 会員登録：190名
内容：（一財）いも類振興会 需要推進部長 中澤健雄氏から「さつまいもの現状と今後の方向性について」講演をいただき、道総研道南農試地域技術グループ 研究主任 高濱雅幹から「苗採りにチャレンジ！！北海道でのさつまいも育苗法」、道農政部農産振興課 園芸グループ主幹 水谷真司氏から補



中澤氏のご講演

助事業の説明。

14 平成30年（2018年）8月28日

現地見学会

場所：道南地区（森岡氏圃場（八雲町）、
道総研道南農業試験場圃場、JA
函館市亀田青年部圃場、下山氏圃
場視察（函館市）

参加者：約40名 会員登録：210名

内容：道南知己におけるサツマイモ栽培・
生育状況の確認及び道総研道南農
業試験場新品種栽培試験ほ場視察

15 平成31年（2019年）2月22日

情報交換会

場所：道央地区（北海道総合研究プラザ
1Fセミナー室（札幌市）

参加者：約85名 会員登録：220名

内容：「さつまいもの低温耐性品種の育
成を目指して」と題して、農研機
構つくば技術支援センター蔵之内
利和氏から講演をいただき、カネ
コ種苗（株）札幌支店課長深町泰
則氏から「シルクスweetの品種
開発について」の講演後、道総研
花・野菜技術センターの野田氏、
高濱氏から情報提供

16 令和元年（2019年）8月28日

現地見学会

場所：道央地区（JAいしかりさつまい
も栽培ほ場（石狩市）、（株）フー
ズアンドブレッド（美唄加工施設）
ワンダーラボ（美唄市）、前田直
和氏さつまいも栽培ほ場（岩見沢
市）、（株）オホーツクシーライン
（商品販売店舗）（江別市）を視
察しました。

参加者：約40名 会員登録：230名



フーズアンドブレッド干芋工場



オホーツクシーライン直販店

内容：道央地区におけるサツマイモ栽培、
生育状況認。干芋生産現場工場視
察、スイートポテト生産販売店舗
視察。

17 令和2年（2020年）2月21日

情報交換会

場所：道央地区（北海道総合研究プラザ
1Fセミナー室（札幌市）

参加者：約100名 会員登録：240名

内容：生産者大会として8名の会員の事
例発表

「近況と新たな取組み」香西静江
氏（滝川市）、「育苗について」前
田直和氏（岩見沢市）、「そらち南



発表された生産者



Zoom開催（拓殖短大101教室）

「さつまいもクラブ活動報告」川端祐平氏（由仁町）、「昂（うずら）グループで始めたさつまいも栽培」橋向美月氏（妹背牛町）、「ファーマーズマーケット亀ちゃんからさつまいも栽培、加工への挑戦」安川満江氏、下山幸子氏（函館市）、「十勝でのさつまいも栽培とほしいも加工について」鈴鹿瑞穂氏（芽室町）、「（有）ウイング、冬のお仕事」前田直輝氏（沼田町（有）ウイング）、「営利栽培1年目の反省と今後の展開」谷口龍治氏（安平町）の発表と情報交換

- 18 令和2年（2020年）9月20日
 現地見学会
 場所：道央地区（拓殖短大ほ場）
 参加者：約40名 会員登録：245名
 内容：コロナ禍ですが現地見学会を感染対策を十分行い、拓殖短大ほ場の生育状況を視察

- 19 令和3年（2021年）3月5日
 情報交換会
 場所：Zoom開催（一部拓殖短大101教室）
 参加者：約60名 会員登録：245名

内容：さつまいも新品種「あかねみのり」、「関東155号」の北海道での特性」道総研上川農試高濱雅幹氏、「道南のさつまいもの安定生産と加工・販売への支援」渡島農業改良普及センター吉岡千夜市、「和寒町農業活性化センターにおけるサツマイモ栽培の取り組み」と和寒町活性化センター藤井雄大氏、「八紘学園におけるさつまいも栽培の取り組み」八紘学園石川裕貴氏、「サツマイモの挿し苗の発根の有無が品質と収量に及ぼす影響」拓殖短大岡崎圭紀、「地場産のサツマイモとリンゴを活用したジャム製造」拓殖短大成田千穂・飯沼未樹が講演、その後意見交換

- 20 令和3年（2021年）8月16日
 現地見学会
 場所：道央地区（そらち南さつまいもクラブ員ほ場3件視察（由仁町、栗山町）
 参加者：26名 会員登録：245名
 内容：そらち南さつまいもクラブ川端会長ほ場他2ほ場を視察、意見交換

21 令和4年(2022年)2月4日

情報交換会

場所: Zoom開催(一部拓殖短大101教室)

参加者: 約90名 会員登録: 249名

内容: 「種苗法改正」藤田裕一氏(農林水産省 輸出・国際局種苗室長)、「さつまいも基腐病」について小松勉氏(中央農試予察診断G)、「懇話会活動経過」について拓殖短大道、「そらち南さつまいもクラブの活動」会長川端氏その後意見交換

○これからの懇話会活動について

- ・実需者とどうつながっていくのか?
 - ・北海道での栽培面積は?
 - ・栽培されている品種は?
 - ・地域、土質にあった高品質なサツマイモの安定生産に必要な技術の確立が必要!
 - ・輸送体制などの確立がさけられない?
 - ・貯蔵方法(貯蔵庫の建設?)
- 北海道さつまいも懇話会の役割の深化、進化が必要。



Zoomで開催(拓殖短大101教室)